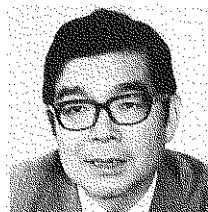


社団法人ニューガラスフォーラムの 発足を祝して

通商産業省生活産業局長 鎌田 吉郎



社団法人ニューガラスフォーラムの設立にあたり、心からお祝いを申し上げます。

ご高承のとおり、我が国の産業は過去いくたびかの技術革新の波を受けてまいりましたが、今また素材産業についても、まさに材料革命ともいうべき新たな波が訪れてきていると言えましょう。その中でもニューガラスは、従来のガラスとは異なり、ガラスの様々な特性を飛躍的に向上させたもので、21世紀の先端産業を支える極めて有望な新素材であります。

ニューガラスは、光ファイバーなど一部のものが実用化されておりますが、現在、まさに活発な研究開発の段階にあり、今後西暦2000年には、約2兆円の市場を形成するとの予想もされております。

我が国経済社会の発展にとって、21世紀に向けて高度情報化社会の実現、新たな高付加価値産業の形成は不可欠であり、そのためにもこれらの先端産業を支える優れた新素材であるニューガラスの技術開発の推進が肝要であると考えます。

こうした中で一昨年7月に設立され、着実に活動を行ってこられましたニューガラスフォーラムが、この度社団法人化されましたことは、ニューガラス産業発展の基盤づくりの推進という観点からも誠に意義深いものと考えます。

ニューガラスフォーラムの会員は、ガラスメーカーばかりでなく、エレクトロニクス、化学、機械といった幅広い業種に及び、100社を数えんとしておりますが、社団法人の設立を機にこれまで以上に結束を強められ、情報の交換や調査研究活動等を通じ、ニューガラス産業育成のための基盤づくりに貢献されることを期待しております。

通商産業省といたしましても、本年3月のニューガラス産業基本問題懇談会の報告にもありますように、種々の研究開発制度を活用しつつニューガラスの技術開発を推進するとともに、産業基盤の整備を積極的に支援してまいり所存であります。

最後に、社団法人ニューガラスフォーラムに寄せられている大きな期待にたがわぬ役割を果たしていただくことを切にお願いするとともに、ニューガラス産業の更なる御発展を祈念いたしまして、私のお祝いのあいさつとさせていただきます。